登録日 2011/3/17 登録番号 Gas015

|腫瘍名|胃がん

申請診療科 消化器内科

投与スケジュール

Tmab 21日毎 × PDまで

① 生理食塩水 50 mL 点滴 5分 (プライミング用)

② トラスツズマブBS 8 mg/kg 点滴 30分

 蒸留水
 20~40 mL

 生理食塩水
 250 mL

初回投与量:8mg/kg、2回目以降投与量:6mg/kg 初回90分投与、2回目以降30分に短縮可能

③ 生理食塩水50 mL 点滴 5分(フラッシュ用)

## 注意事項

- ・初回投与の認容性が良好であれば、2回目以降の投与時間は30分間まで短縮できる。
- ・他の抗悪性腫瘍剤との併用で使用すること。
- 病理結果にてHER2蛋白陽性(3+または2+かつFISH法で陽性の場合)
- ・トラスツズマブ投与時には、カロナール400mgを検討する。
- ・トラスツズマブは、投与予定日より1週間を超えた後に投与する際、改めて初回量で投与する。
- ・トラスツズマブ投与の際には、心エコーによる心機能を確認する。 (EF>50%以上。低下時の対応は適正指導ガイド参照)

モニタリングの頻度は、通常の患者では12週毎、無症候性心機能障害者では6~8週毎に行う。

## 参考文献

Trastuzumab in combination with chemotherapy versus chemotherapy alone for treatment of HER2-positive advanced gastric or gastro-oesophageal junction cancer (ToGA): a phase3,open-label,randomised controlled trial. www.thelancet.com August20,2010 DOI:10.1016/S0140-6736(10)61121-x